

■ 新しい農業(エコ農業)創出事業

エネルギー研究開発拠点化計画では、嶺南地域をCO2削減効果の高い高効率ヒートポンプ空調を活用した園芸農業の拠点地域にすることとしている。そのなかで、高浜町では、農業振興上の課題でもある天候の変動や有害鳥獣被害などに左右されることなく、安定して野菜を供給できる新しい農業の創出に取り組んでいる。また、園芸作物を大規模ハウスにより栽培することにより、新しい高浜産のブランド化による地域経済の活性化や新しいスタイルの農業後継者の育成にも期待がもてる。

【事業の目的】

天候変動や有害鳥獣被害に左右されることなく、限られたスペースで効率的に安全な農産物を供給できる大規模ハウスでの栽培を目指している。

展開

【大規模農業ハウス栽培の展開】

<概要> ・大規模ハウス栽培
(ヒートポンプ温室)
・安全でおいしい野菜の安定供給

<建設開始> H24年度～

効果

【期待や効果】

- ・複合的農業経営の育成・強化
- ・農業後継者の育成
- ・雇用の創出
- ・地域産業の活性化

ヒートポンプシステムを導入した大規模ハウスを建設し、廃棄物の出ない最新の養液栽培システムを活用することにより、「エコ農業」を実現する。栽培する園芸作物については、他産地との競争力や県内での栽培実績から、福井特産のミディトマト「越のルビー」を選択したものであり、県内での生産者が少ない冬季を中心に秋から初夏にかけてほぼ周年的に生産・販売することによって、安定した収入と雇用の確保を図る。

